

「デジタル源氏物語」の構築と展開

東大本『源氏物語』と「デジタル源氏物語」

田村 隆(東京大学)



デジタル源氏物語



Home

画像とテキストを一緒にみる

▶ 頁数で探す

校異源氏物語

新編日本古典文学全集



III対応源氏物語リスト



東大本・脱文錯簡リスト



このサイトについて

デジタル源氏物語

日本語

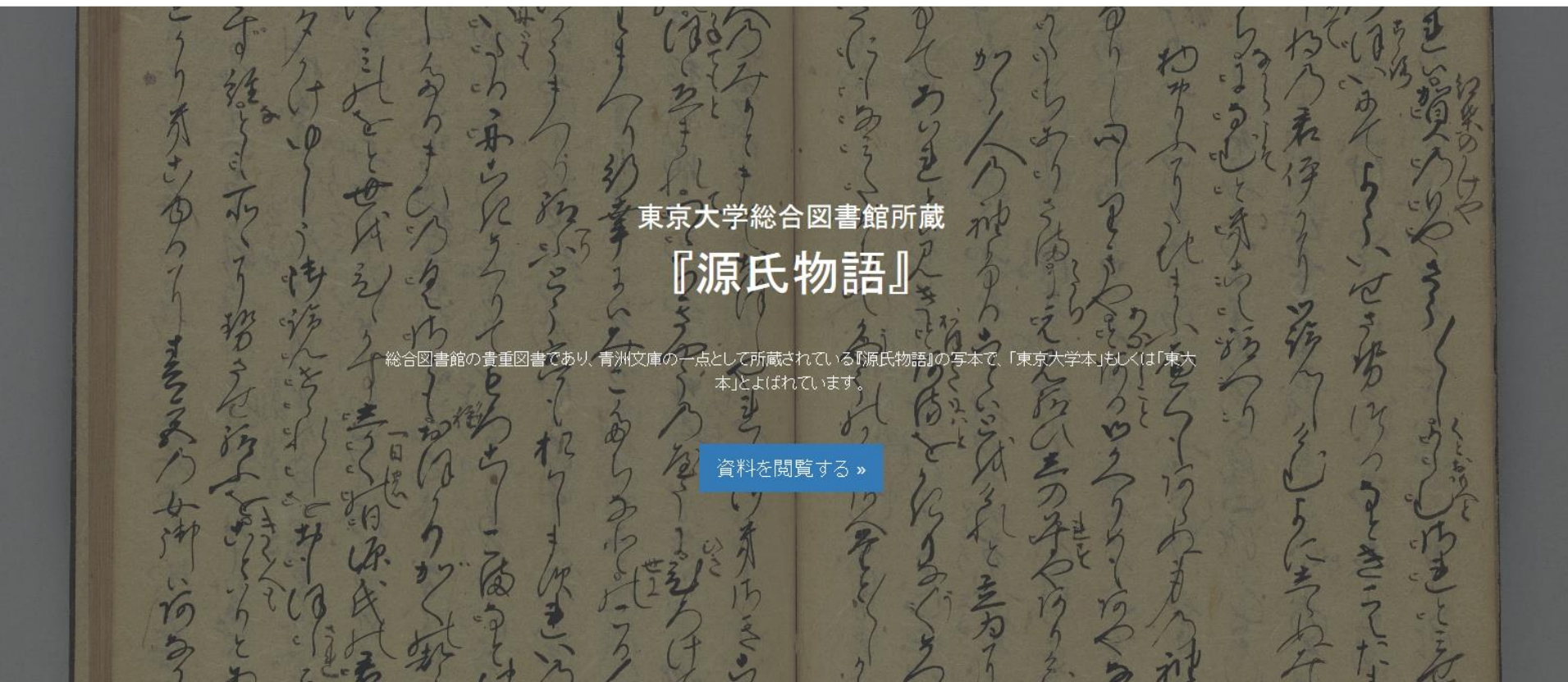


2020-09-03: 「Ver.YUMENOUKIHASHI」にアップデートしました。

- 画像とテキストを一緒にみる
(東大本・九大本二種・湖月抄・『校異』画像・『校異』テキスト・
青空文庫与謝野晶子訳)
- 頁数で探す
(校異源氏物語・新編日本古典文学全集)



デジタル源氏物語



東京大学総合図書館所蔵

『源氏物語』

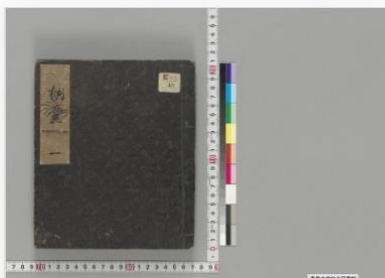
総合図書館の貴重図書であり、青洲文庫の一点として所蔵されている『源氏物語』の写本で、「東京大学本」もしくは「東大本」とよばれています。

[資料を閲覧する »](#)

お知らせ

- 2019年6月3日：画像公開を開始しました。

資料の一覧



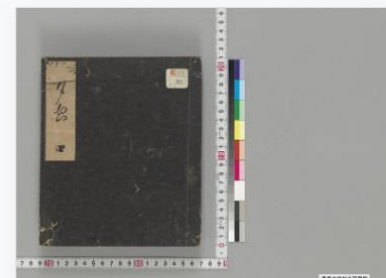
桐壺



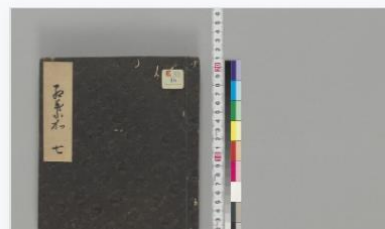
帚木



空蝉



夕顔



東京大学総合図書館所蔵『源氏物語』



- 室町末期頃写本五十四冊青洲文庫(渡邊信(号青洲、1840～1911)旧蔵)(請求記号A00-6587、旧請求記号E23-48、登記番号B7874)
- 青洲文庫は甲州市川大門の素封家渡邊信が設けた文庫で、壽(1803～1875)・信・澤次郎(1870～1941)の3代にわたって蒐集されたコレクションを、関東大震災で蔵書の大半を失った東京帝国大学が大正13(1924)年7月14日に購入。約3万冊。
- 大半の巻は青表紙本系の本文だが、河内本系や別本の巻を含む混態本。令和元年6月3日、画像データベース公開(2018年度東京大学デジタルアーカイブズ構築事業、<https://iiif.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/repo/s/genji/page/home>)
- 拙稿「龍眼木・水衝石・蘭」『むらさき』第56輯、2019年12月。

つまらぬ時うら女御更衣あまきつりては
中より包んてしめていあはれあふりて
さうれはうらうらさうり我て思ひ
あふりてはうらうらさうり我て思ひ
うらうらあふりてさうり我て思ひ
うらうらあふりてさうり我て思ひ
うらうらあふりてさうり我て思ひ
うらうらあふりてさうり我て思ひ
うらうらあふりてさうり我て思ひ
うらうらあふりてさうり我て思ひ

「裏源氏」の試み III F画像の積極的活用

- 東大本の画像公開（全巻公開中、正規版、表源氏）という基本的役割に加え、他機関の公開画像（現時点では九州大学附属図書館・国文学研究資料館）の画像、『校異源氏物語』（後に『源氏物語大成』校異篇）のテキストデータ、同書およびJapanKnowledge 所収『新編日本古典文学全集』の画像、頁数による検索機能、与謝野晶子訳（青空文庫）、テキストと現代語訳の対応箇所ハイライト機能を収載。『源氏物語』の新たな本文研究プラットフォームの構築を目指す。
- パイロット版として、令和元年11月29日に「デジタル源氏物語 Ver.KIRITSUBO 源氏物語本文研究プラットフォームを目指して」を公開した。その後、令和2年5月1日に「Ver.OTOME」に、9月3日に「Ver.YUMENOUKIHASHI」にアップデートされた。
- 東京大学学術資源アーカイブ化推進室主催セミナー「東京大学デジタル万華鏡」（2019年11月29日）で報告。

校異源氏物語・きりつぼ

池田亀鑑

Transcription Misa Nakamura

^a Transcription Takashi Tamura

^a TEI Encoding Satoru Nakamura

Advisor Kiyonori Nagasaki

いつれの御時にか女御更衣あまたさふらひ給けるなかにいとやむことなきは
にはあらぬかすくれて時めき給ありけりはしめより我はと思あかり給へる御方
くめさましきものにおとしめそねみ給おなしほとれより下らうの更衣たち
はましてやすからずあさゆふの宮つかへにつけても人の心

源氏物語・桐壺・与謝野晶子訳

紫式部

作成

青空文庫 底本…「全訳源氏物語 上巻」

角川文庫、角川書店

1971 (昭和46) 年8月10日改版

初版発行

1994 (平成6) 年12月20日56版

発行

※このファイルは、古典総合研究所 (<http://www.genji.co.jp/>) で

入力されたものを、青空文庫形式にあらためて作成しました。

※校正には、2002 (平成14) 年

4月5日7版を使用しました。

入力…上田英代

校正…kompass

2003年4月15日 作成

青空文庫作成ファイル…

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.aozora.gr.jp/>) で

作られました。

入力、校正、制作にあつたのは、ボランティアの皆さん

です。

Aozora Transcription 上田

英代

Aozora Proofreading kompass

アイテム追加

Fit Bounds

レイアウト変更

全画面表示

東大本

[1]

九大本 (古...

1

九大本 (無...

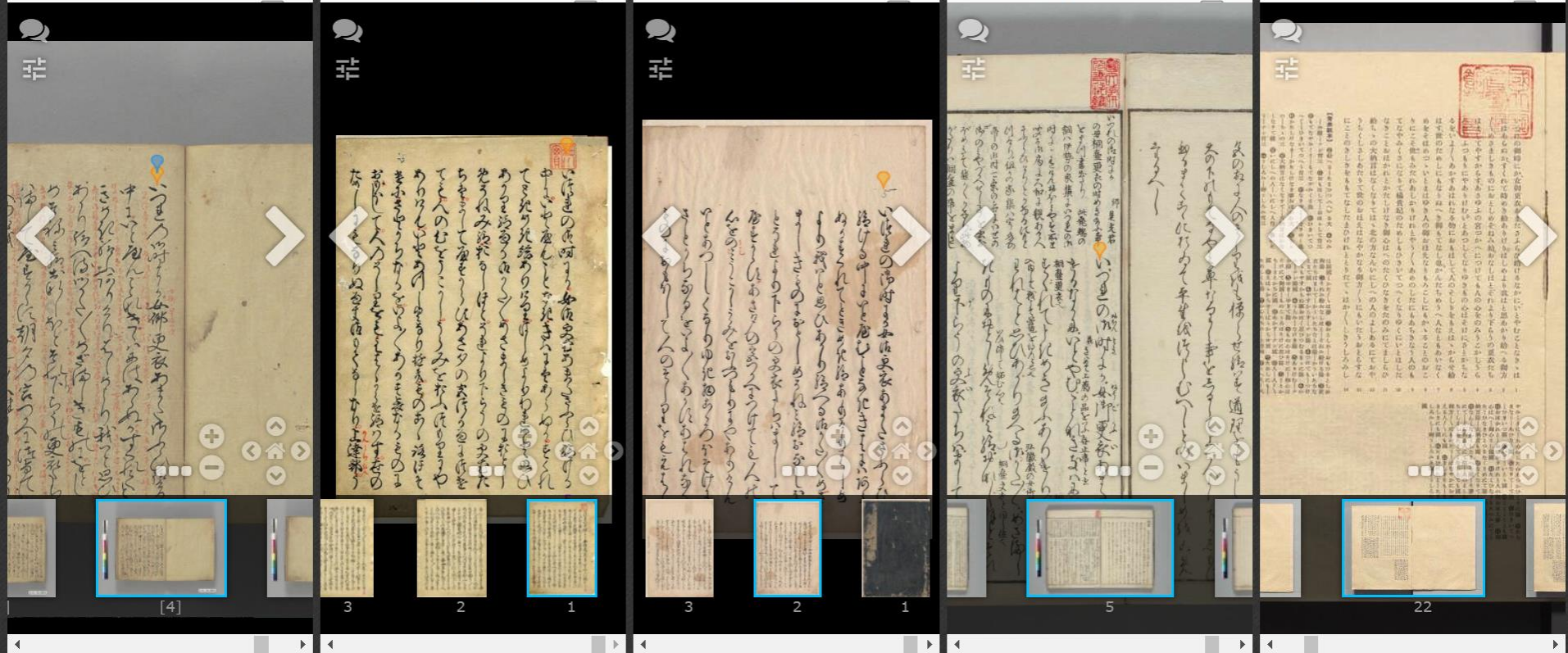
1

湖月抄 (国...

3

校異源氏物...

1



このサイトについて

デジタル源氏物語では、インターネット上に一般公開されている『源氏物語』の画像や関連データを用い、以下のシステムを構築しています。



デジタル源氏物語

『源氏物語』一般公開画像



東京大学総合図書館



(古活字版) (無跋無刊記整版本)

九州大学附属図書館
九大コレクション

成果公開サイト

デジタル源氏物語

源氏物語本文研究
プラットフォームを目指して

<https://genji.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/>

『校異源氏物語』一般公開画像



国立国会図書館
デジタルコレクション



『源氏物語』現代語訳一般公開テキスト



青空文庫
(与謝野晶子訳)

〔 TEI-C東アジア/日本語分科会
「青空文庫でTEI」の成果物を活用 〕



有志によるテキスト作成

『校異源氏物語』テキストDB

<https://w3id.org/kouigenjimonogatari/>

(OCR)

既存の公開データを活用
して繋ぐことで、効能をより大
きく。

活用データ一覧

タイトル	機関	利用条件
【画像】 東京大学総合図書館 所蔵 源氏物語	東京大学総合図書館	CC BY 相当
【画像】 九州大学文学部 所蔵 源氏物語 古活字版	九州大学文学部	Public Domain
【画像】 個人蔵 源氏物語 無跋無刊記整版本	個人蔵 九州大学附属図書館による画像公開	Public Domain
【画像】 国文学研究資料館 鶴飼文庫 湖月抄	国文学研究資料館	CC BY-SA
【画像】 校異源氏物語	国立国会図書館	Public Domain
【テキストデータ】 校異源氏物語	校異源氏物語テキストDB	CC0
【現代語訳】 新編日本古典文学全集（小学館）－ 源氏物語	※JapanKnowledge（ジャパンナレッジ）上で公開されている資料を利用しています	
【現代語訳】 源氏物語（与謝野晶子訳）	青空文庫	自由利用可

※ テキストデータには、著作権保護期間が満了し画像が公開されている『校異源氏物語』（中央公論社、1942年）を用いました。本文の頁数は戦後の『源氏物語大成』校異篇（中央公論社、1953-1954年）と同じです。

活用したソフトウェア・サービス

タイトル	機関
IIIF Curation Platform	人文学オープンデータ共同利用センター
KuroNetくずし字認識サービス	人文学オープンデータ共同利用センター
Omeka S	Roy Rosenzweig Center for History and New Media
Scripto	Omeka Team
Parallel Text Viewer with TEI & IIIF	TEI-C東アジア/日本語分科会



デジタル源氏物語

校異源氏物語テキストDB

『校異源氏物語』のテキストデータを公開するデータベースです。



IIIF画像（国立国会図書館デジタルコレクション）と合わせて閲覧する。



TEI/XMLファイルを開覧する。



URIが付与されたテキストデータを一覧する。

索引と底本 横断検索のために

- 『源氏物語大成』索引篇→『校異源氏物語』、『大成』校異篇
- 日本古典文学大系索引→日本古典文学大系
- 『源氏物語語彙用例総索引』→『大成』校異篇、日本古典文学大系、日本古典文学全集
- 『源氏物語索引』→新日本古典文学大系
- JapanKnowledge→新編日本古典文学全集
- 共通ナンバーとしての大成(校異)番号 本文研究の基礎
→『源氏物語 全』、『保坂本源氏物語 影印』(浮舟巻は東大本)、九州大学本画像データベース、岩波文庫
- 新編日本古典文学全集の頁番号(現時点では東大本のみに付与)
→JapanKnowledgeとのリンクによりWeb上で検索・閲覧。

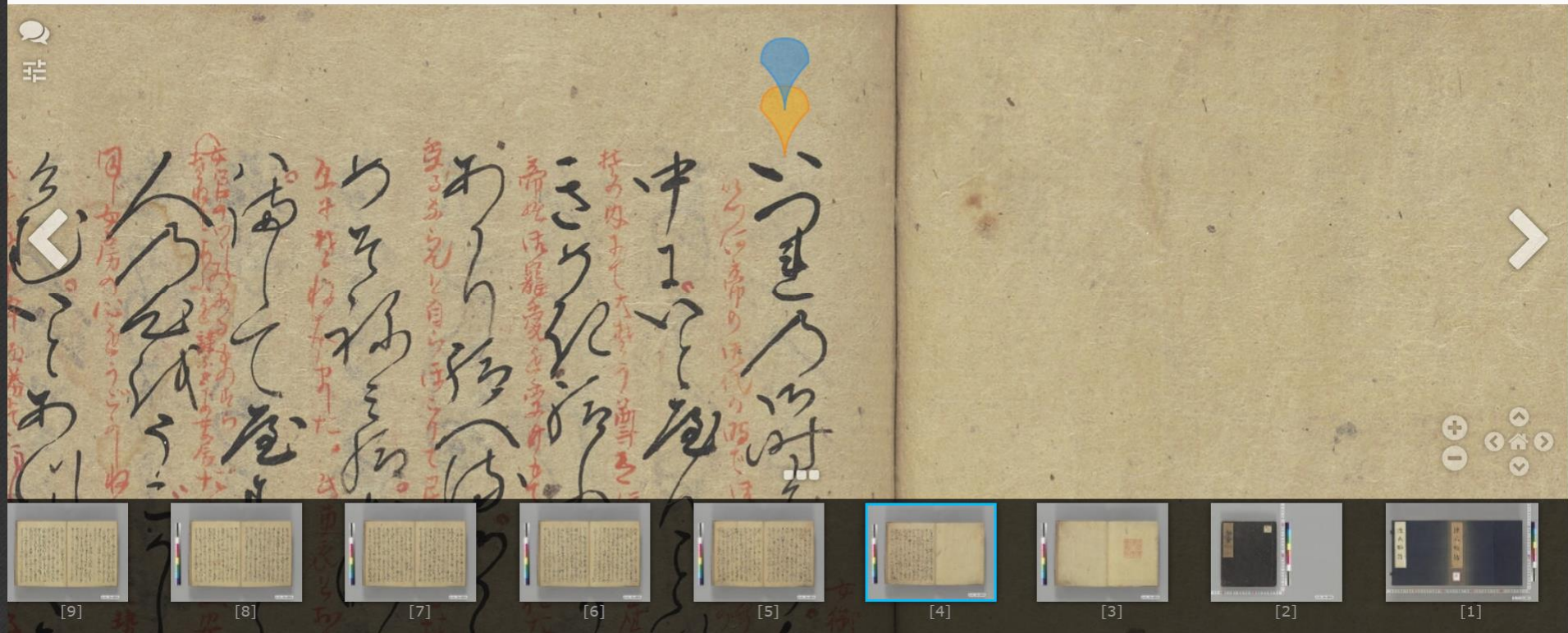
Fit Bounds

レイアウト変更

全画面表示

東大本

[1]



校異源氏物語 p.5 開始位置

国立国会図書館デジタルコレクションで
みる

つまらぬ時うらふ御更衣あまのりやう
中よりせんとしめてあはれあふれ
さうれゆふりさうりさうり我と思
あふれゆふりさうりさうり我と思
さうれゆふりさうりさうり我と思
さうれゆふりさうりさうり我と思
さうれゆふりさうりさうり我と思
さうれゆふりさうりさうり我と思
さうれゆふりさうりさうり我と思
さうれゆふりさうりさうり我と思
さうれゆふりさうりさうり我と思

源氏物語

検索結果に戻る

校異源氏物語. 巻一

他の巻号を探す → 後の巻号 →



コマ番号 22 / 218

 9%



目次・巻号 ▼ 書誌情報

書誌情報

[詳細レコード表示にする](#)

永続的識別子

info:ndljp/pid/3437686

タイトル

校異源氏物語. 巻一

著者

紫式部 著[他]

出版者

中央公論社

出版年月日

昭和17

請求記号

913.36-k-H

書誌ID(国立国会図書館オンラインへのリンク)

[000000907025](#)

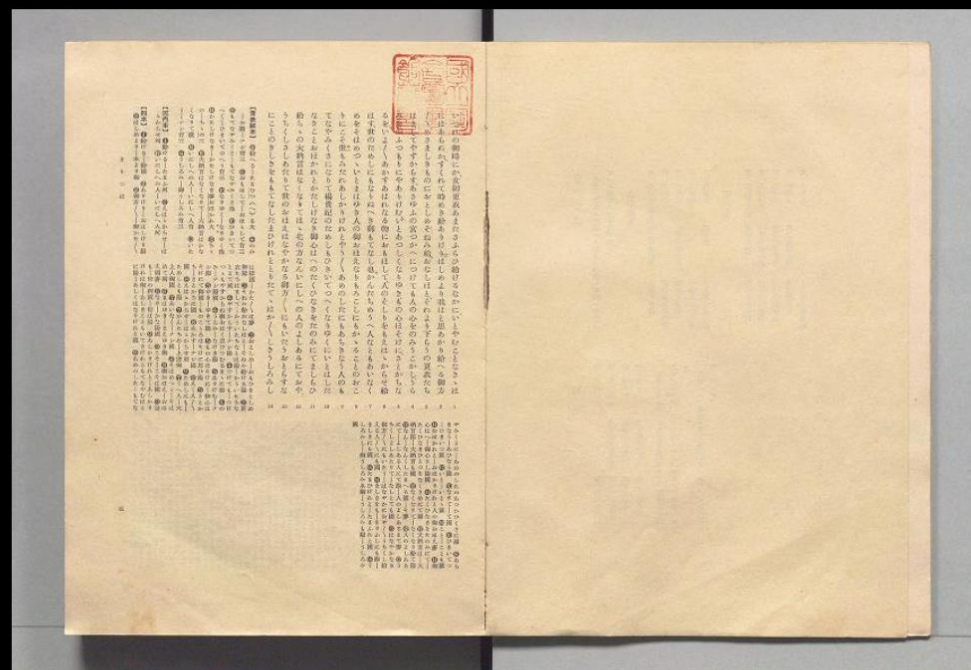
DOI

10.11501/3437686

公開範囲

インターネット公開(保護期間満了)

国立国会図書館ホーム



いづれにわたりて女御更衣あまきつて
中よりせんしきしてあはれあふそは
さうれおふりきりきり我と思ひ
あはれおふりきりきり我と思ひ
わきおふりきりきりきり我と思ひ
わきおふりきりきりきり我と思ひ
わきおふりきりきりきり我と思ひ
わきおふりきりきりきり我と思ひ
わきおふりきりきりきり我と思ひ
わきおふりきりきりきり我と思ひ

いづれにわたりて女御更衣あまきつて

るに、関人の殿のどあ倍寵の^ハ。斯ち身く更^ハる礼つの法主家、意^ハるぐ以^ハし

きりつぽ

(一) 帝の桐壺更衣への御おほえまばゆし

いづれの御時にか、女御、更衣あまたさぶらひたまひける中に、いとやむごとなき際けり。はじめより我はと思ひあがりたまへる御方々、めざましきものにおとしめそねみたまふ。同じほど、それより下臈の更衣たちはましてやすからず。朝夕の宮仕につけても、人の心をのみ動かし、恨みを負ふつもりにやありけん、いとあつしくなりゆき、もの心細げに里がちなるを、いよいよあかずあはれなるものに思ほして、人の譏りをえ憚らせたまはず、世の例にもなりぬべき御もてなしなり。上達部、上人などもあいなく目を側めつつ、いとまばゆき人の御おほえなり。唐土にも、かかる事の起こりにこそ、世も乱れあしかりけれ

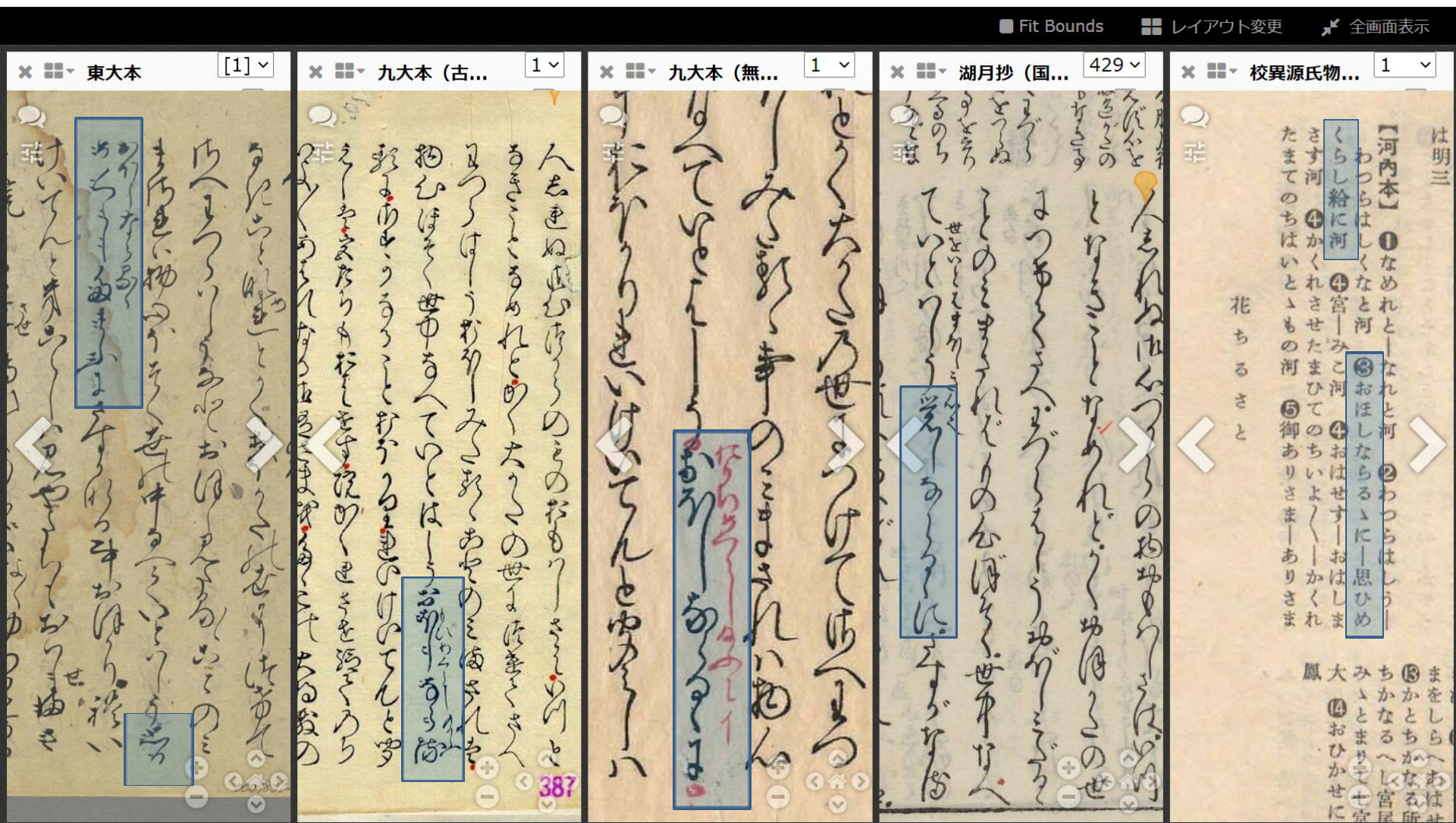
がも寵愛殿上はなく、て、よい様く病とが胸を朝夕女御分、者られ宮仕愛の身更衣(二)

目次 | 現代語訳 | 書誌情報

- 目次
- 【一】 帝の桐壺更衣への御おほえまば
- 【二】 更衣に皇子誕生、方々の憎しみ
- 【三】 若宮三歳になり、袴着の儀を行
- 【四】 更衣病む、帝に別れて退出、命
- 【五】 無心の若宮、更衣の里に退出す
- 【六】 更衣の葬送、三位追贈 人々の
- 【七】 帝、涙にしずみ、悲しみの秋牙
- 【八】 勅使鞆負命婦、母君を訪れ、共
- 【九】 命婦帰参、さらに帝の哀傷深ま
- 【一〇】 若宮参内 祖母北の方死去す
- 【一一】 若宮の神才と美貌、内裏を圧
- 【一二】 高麗人の観相、若宮、源姓を
- 【一三】 先帝の四の宮（藤壺）入内す
- 【一四】 源氏、亡母に似ている藤壺の
- 【一五】 源氏の元服の儀、左大臣家の

花散里卷 『校異』387頁

青表紙本「おぼしなるゝに」
河内本「思ひめぐらしたまふに」



[illegible]

うらたわい〜と歌ふ時いたる會てりや
なりしをすもつをほけき九月廿九日此花
よりすう同のあきとしをほけつるにうら
〜きいぬはよめや〜とて人あそびにん
あひするつゝあら〜とあそびまてりあき井の
あまう〜とそなはれり〜くらゐあはる来下
う〜といふSongなど〜にはなしありける
ゆかりしとつ〜とゆかぬむせいはいにて
らあほろあちねとひと思ふ〜とあはれの人
にあはれ物なきことにてあそびにぬくもの年月

脱文錯簡リスト

[illegible]

宿木卷(東大本) 『校異』1757頁

- 夜もふけぬれはたゆめてひきいり給ぬことはりなく
思ひしつめんかたなく返々人わろくくちおしなにかひた
ふるにさまあしき心はたかためもあひなく思ひかへし
てかへり給ひぬかくのみおもふはくるしくもあるへき
かないかてかおほかたの世のもときあるましくさすかに
- 「かくのみ思ひて(おもふ)は」後の「いかゝすへからむ」
—保坂本(別本)ナシ...東大本と共通
- 『校異』(『大成』)所収の諸本と一致しない独自異文を蒐集しやすい環境作り。
- 頁番号付けの作業における発見。
→利用時だけでなく構築段階での新たな知見。

新しい本文研究プラットフォームを目指して

- 活字による校本では書入等は表現しにくい。→画像で確認。
- 『校異』には各系統の「善本」を収録。『校異』未収録の伝本についても画像を追加し、『校異』を補完。頁番号の検索機能。
- ネットワーク上で伝本の「群」を考察するためのサポートとして、個別の写本・版本の公開画像を一画面で繋ぐ。比較・校異の機能。東大本のような混態本の「群」を研究する重要性。「どう混ざりがちなのか」の視点。
- 享受史研究、および近世・近代文学研究において、「当時の『源氏物語』」を簡便に参照できるツール。（例：『湖月抄』）
- 今後も追記可能な、開かれた成長型デジタル『源氏物語』校本へ。既存の研究ツールも活用、連携。
- 図書館・情報学・文学の協働による構築・展開。